

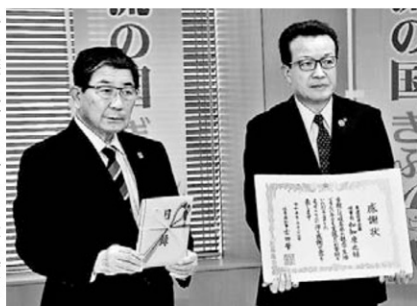
子どもの支援 100万円を寄付

東濃信金が県に

東濃信用金庫(多治見市)は22日、県の里親支援や子どもの貧困対策、虐待防止

のため100万円を寄付した。

東濃信用金庫は昨年12月までに、子どもの支援を目的にした未来定期預金「つなぎあエール」を取り扱い、募集総額200億円に到



古田肇知事に寄付の目録を渡し
た加知康之理事長(右)＝県庁

達。預入総額の0・01%の200万円を岐阜県と愛知県に分けて寄付した。寄付は今回で3回目、県の「ふるさとぎふ振興寄付金」の使途メニューにある「貧困からの脱却・虐待防止・犯罪被害者の支援(親元で生活できない子どもを支援)」に寄付した。

県庁で贈呈式が行われ、東濃信用金庫の加知康之理事長が古田肇知事に目録を手渡し、「子どもたちへの支援を今後も続けていきたい」と述べた。古田知事は「支援は大変心強い。大切にに使わせていただく」と感謝した。(湯浅裕作)